

(公社) 東京社会福祉士会独立・開業型委員会研修・交流会
「戦争と植民地問題から
日本のソーシャルワーカーにできることを考える」

「脱植民地化ソーシャルワーク」から
多文化共生の問い直し
～ハワイのソーシャルワーク例から～

2023/11/18 **SAT**

13～16時

ZOOM
開催



BUCK UP



【講師】

ハワイパシフィック大学社会福祉学科 学科長・助教授

非営利団体ローカヒ財団 共同創設者・代表

Vince M. Okada氏

各自お茶をご用意いただき交流会をいたします

参加費1000円

申込締切日：11月10日（金）先着順

参加の可否と振込方法をメールで通知

問い合わせ先：(公社) 東京社会福祉士会 事務局 元良

TEL：03-5944-8466 FAX：03-5944-8467

いくつか戦争が起きている現在、日本に、そして東京にいる社会福祉士には何ができるでしょうか。また、社会福祉士の独立・開業やそれを目指す方は、こうした問題にどのように寄与できるのでしょうか。それを考えるためには、民族の歴史をふまえ、対応の先事例を知っておく必要があります。今回の企画はそうした社会福祉士の思いに応えること、そして、独立型が孤立しないよう交流を行うものです。内容はどのような社会福祉士にも参考になるものと思いますので独立・開業型に関わらずお気軽にご参加ください。なお、委員会の委員募集、委員会で検討を進めているホームソーシャルワーク制度の説明も行います。(使用言語は日本語)